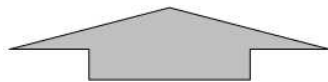


施策：	16	健康づくりの推進	財務コード	12040102-01-653
基本事業：	01	生活習慣の改善	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	週2回以上運動をする市民の割合 定期的に歯科検診を受けている市民の割合 喫煙している市民の割合 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している市民の割合（男性：2合以		担当課	健康推進課
			担当係	健康推進担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成20年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	特別会計	実施計画																																																													
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）																																																																	
・ 40歳から74歳の国保被保険者のうち特定保健指導対象者 ・ 特定健診受診者のうち保健指導が必要な人			40歳～74歳の特定健診により、メタボリックシンドロームの該当者やその予備群を把握して、生活習慣の改善を図るために特定保健指導（動機付け支援・積極的支援）及び重症化予防保健指導を実施します。 具体的には、対象者に案内通知後、家庭訪問や健診結果説明会等を通して、個別支援を実施し、生活習慣改善に向けてのサポートをしながら、3～6カ月後に評価する。 また、高血圧等の疾患を放置することで病状の重症化を予防する為に家庭訪問等による保健・栄養指導を実施する。 健診結果個別説明会 の対象者に体成分測定・血管年齢測定等を実施 特定保健指導・糖フォロー・高血圧フォロー・腎フォロー（必要に応じて家庭訪問） 糖尿病性腎症フォロー																																																																	
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			4. 成果（簡易評価は未記入）																																																																	
・ 健診結果に基づき、生活習慣の改善や医療機関で必要な検査や治療を早期に受けることにより、糖尿病等の生活習慣病の発症予防や重症化予防につなげる。 ・ 自分自身の健康管理ができるよう支援することで医療費の増加を抑制する。			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果指標名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th>05年度</th> <th>06年度</th> <th>07年度</th> <th>08年度</th> <th>09年度</th> <th>10年度</th> <th rowspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>当初</th> <th>要求</th> <th>計画</th> <th>計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特定保健指導実施率（暫定値）</td> <td>%</td> <td>45.2</td> <td>56</td> <td>55</td> <td>56.5</td> <td></td> <td></td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>糖尿病・高血圧重症化予防保健指導実施率（暫定値）</td> <td>%</td> <td>58.7</td> <td>68.1</td> <td>62</td> <td>69.1</td> <td></td> <td></td> <td>75</td> </tr> </tbody> </table>						成果指標名称	単位	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	目標	実績	実績	当初	要求	計画	計画	特定保健指導実施率（暫定値）	%	45.2	56	55	56.5			60	糖尿病・高血圧重症化予防保健指導実施率（暫定値）	%	58.7	68.1	62	69.1			75																											
成果指標名称	単位	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	目標																																																												
		実績	実績	当初	要求	計画	計画																																																													
特定保健指導実施率（暫定値）	%	45.2	56	55	56.5			60																																																												
糖尿病・高血圧重症化予防保健指導実施率（暫定値）	%	58.7	68.1	62	69.1			75																																																												
5. コスト			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th rowspan="2">計</th> <th rowspan="2">千円</th> <th>05年度</th> <th>06年度</th> <th>07年度</th> <th>08年度</th> <th>09年度</th> <th>10年度</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>当初</th> <th>要求</th> <th>計画</th> <th>計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>国</td> <td>千円</td> <td>22,362</td> <td>14,931</td> <td>16,823</td> <td>17,843</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>県</td> <td>千円</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>地方債</td> <td>千円</td> <td>11,181</td> <td>13,544</td> <td>9,190</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般</td> <td>千円</td> <td>11,181</td> <td>1,387</td> <td>7,633</td> <td>17,843</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						事業費	計	千円	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	実績	実績	当初	要求	計画	計画		国	千円	22,362	14,931	16,823	17,843				県	千円		0	0	0				地方債	千円	11,181	13,544	9,190	0				その他	千円		0	0	0				一般	千円	11,181	1,387	7,633	17,843		
事業費	計	千円	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度																																																												
			実績	実績	当初	要求	計画	計画																																																												
	国	千円	22,362	14,931	16,823	17,843																																																														
	県	千円		0	0	0																																																														
	地方債	千円	11,181	13,544	9,190	0																																																														
	その他	千円		0	0	0																																																														
	一般	千円	11,181	1,387	7,633	17,843																																																														
正職員人工数 正職員人件費 トータルコスト(事業費+正職員人件費)			<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>人工</th> <th>千円</th> <th>千円</th> <th>千円</th> <th>千円</th> <th>千円</th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>正職員人工数</td> <td>0.5</td> <td>1</td> <td>0.7</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>正職員人件費</td> <td></td> <td>3,908</td> <td>8,023</td> <td>5,867</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>トータルコスト(事業費+正職員人件費)</td> <td></td> <td>26,270</td> <td>22,954</td> <td>22,690</td> <td>17,843</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							人工	千円	千円	千円	千円	千円	千円	正職員人工数	0.5	1	0.7	1				正職員人件費		3,908	8,023	5,867				トータルコスト(事業費+正職員人件費)		26,270	22,954	22,690	17,843																														
	人工	千円	千円	千円	千円	千円	千円																																																													
正職員人工数	0.5	1	0.7	1																																																																
正職員人件費		3,908	8,023	5,867																																																																
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		26,270	22,954	22,690	17,843																																																															
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）			あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下） <状況> 特定保健指導実施率は令和5年度より10.8%増加し56.0%（見込み）となっています。糖尿病・高血圧重症化予防保健指導実施率は令和5年度より9.4%増加し68.1%（見込み）となっています。 <原因> 特定保健指導実施率は健診受診率に左右される面もありますが、増加したのはここ数年、対象者への通知内容の見直しや保健指導を受けることの重要性の周知啓発について健康づくりサポーターの協力依頼をしたり地域での運動教室での呼びかけ、保健指導を行う専門職の定例会議で実施率アップに向けた検討など、地道な取り組みをしてきたことも影響していると考えられます。 <課題> 保健指導に従事する専門職の確保、保健指導の質の担保が課題です。																																																																	
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）			<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象動向</th> <th>維持</th> <th>類似事業</th> <th>なし</th> <th colspan="4">保健指導に従事する専門職の入れ替わりがあるため、今後も保健指導の質の標準化を保つように努めていく。</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手段効率化余地</td> <td>なし</td> <td>コスト削減余地</td> <td>なし</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>公的関与</td> <td>妥当性がある</td> <td>受益者負担</td> <td>余地なし</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>上位貢献度</td> <td>影響度は大</td> <td>業務推進課題</td> <td>あり</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果向上余地</td> <td>中程度</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						対象動向	維持	類似事業	なし	保健指導に従事する専門職の入れ替わりがあるため、今後も保健指導の質の標準化を保つように努めていく。				手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし					公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし					上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	あり					成果向上余地	中程度																										
対象動向	維持	類似事業	なし	保健指導に従事する専門職の入れ替わりがあるため、今後も保健指導の質の標準化を保つように努めていく。																																																																
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし																																																																	
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし																																																																	
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	あり																																																																	
成果向上余地	中程度																																																																			
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）			改善方向性 維持 見直し 廃止 事業終了																																																																	
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）			【特定保健指導について】 改善したこと 令和7年度は、健診結果説明会時に骨密度測定を行う。 実施場所はカミーリヤだけでなく、二日市東コミュニティセンターでも実施することとし追加した（R5年度～）。 【糖尿病等重症化予防保健指導について】 令和7年度より対象者の拡大を図り、HbA1c8%以上の治療者、LDLコレステロール200mg/dl以上の未治療者を追加予定。																																																																	
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）			備考・特記事項 or 進行管理欄																																																																	
平成20年度、国の施策により、内臓脂肪型肥満に着目し、その要因となる生活習慣を改善するための保健指導を実施する。 （国保会計で健康推進課が担う事業） メタボリックシンドロームについての市民の関心は高くなっており、その予防は急務である。																																																																				